

# 2019年度 事業報告

(事業報告は、定款第4条の8の事業に沿って報告)

## I 訪問看護事業に関する情報交換、連携、調整等によるネットワーク強化事業

### 1. 定時総会開催

開催日：2019年7月13日（土）

場 所：兵庫県看護協会 研修室3

参加事業所数：出席会員 84 事業所、委任状提出 249 事業所 合計 333 事業所

### 2. 理事会の開催（理事会報告参照）

- ・5月、7月、9月、3月（書面会議）

### 3. 訪問看護部会の開催（訪問看護部会報告参照）

- ・9月、10月、12月

### 4. ブロック活動の推進（ブロック活動報告参照）

- ・ブロック活動をさらに推進し、ネットワークを強化した。

### 5. 委員会活動の推進（委員会活動報告参照）

- ・委員会ごとに活動を実施した。

### 6. 訪問看護に関する周知活動

- ・多職種連携会議、地域ケア会議等へ積極的に参加し、地域で訪問看護の役割を果たした。

### 7. 会員増加への働きかけ

- ・非会員への広報を推進し、入会に向けて、協議会事務局・ブロック会員からの働きかけを強化した結果、2019年度会員数は、466件（団体会員11、訪問看護ステーション455、個人会員0）となり、前年度より訪問看護ステーションが19件増加した。
- ・賛助会員は、新規入会2社、退会3社で、昨年9社から8社となった。

### 8. 新型コロナウイルス感染防止対策に関する情報収集・情報提供

- ・役員を通して現場の情報を収集し、地域の連携を促進する情報提供を行った。

## II 訪問看護の質向上に関する研修会、講演会等の開催

### 1. 特別講演会 「訪問看護管理者の人材育成」

開催日 2019年7月13日（土） 14：45～16：30

場 所 兵庫県看護協会 研修室3 参加者 108名

講 師 公益財団法人日本看護協会 常任理事 荒木暁子氏

### 2. 委員会活動（委員会活動報告参照）

#### 1) 訪問看護質向上委員会 研修会・交流会開催

##### (1) 「今さら聞けない 訪問看護制度・報酬改定について」

開催日 2019年9月28日（土） 13：30～17：00

場 所 兵庫県看護協会 ハーモニーホール 参加者 232名

講 師 公益財団法人日本訪問看護財団 常務理事 佐藤美穂子氏

##### (2) 「訪問看護職員と訪問看護ステーションの安全・安心のために

～知っておいた方が良い、法律関連の知識について～」

開催日 2019年11月9日（土） 13：30～15：50

場 所 兵庫県看護協会 研修室3 参加者 78名

講 師 福田法律事務所 弁護士 福田大祐氏

##### (3) 「訪問看護管理者向け交流会 ～人材育成の悩みについて～」

開催日 2020年1月18日(土) 13:30~15:30  
場 所 兵庫県看護協会 研修室1 参加者 33名

2) 運営改善委員会 研修会開催

(1) 「事業所の強み・弱みを本当に知っていますか？」

～訪問看護ステーションにおける事業所自己評価のガイドラインの上手な活用法～

開催日 2019年1月11日(土) 13:30~16:30

場 所 兵庫県看護協会 研修室3 参加者 44名

講 師 公益社団法人兵庫県看護協会地域ケア事業部 部長 並河直子氏

3. ブロック内での研修会開催(ブロック活動報告参照)

4. 兵庫県看護協会が行う訪問看護人材育成関係の研修会への参加

- |                                |     |                  |
|--------------------------------|-----|------------------|
| 1) 訪問看護管理者研修                   | 参加者 | 初任者編 48名、一般編 29名 |
| 2) 訪問看護導入研修                    | 参加者 | 一般編 82名          |
| 3) 機能強化型訪問看護ステーション普及セミナー       | 参加者 | 17名              |
| 4) 看-看連携研修(研修受入登録ステーション:61事業所) | 参加者 | 149名             |
- 6ステーションから10名  
20病院から139名

III 訪問看護事業における管理者育成及び運営改善に対する課題検討、政策提言等に関すること

1. 管理者育成

- ・訪問看護部会で実施したアンケート結果をもとに、課題を検討した。

2. 運営改善

- ・訪問看護部会にてアンケートを行い、訪問看護ステーション運営における課題を明確にし、解決策を検討した。(訪問看護部会報告参照)
- ・運営改善委員会にて『訪問看護ステーションにおける事業所自己評価のガイドライン』の普及について検討した。

IV 地域包括ケア推進における関連団体との連携・協働推進事業

1. 理事会・ブロック活動

- ・理事会において、他団体との連携・協働推進を図った。
- ・ブロック活動では、多職種連携研修や地域ケア会議等に参加し、地域包括ケア推進を図った。

2. 地域ケア推進委員会活動

- 1) 薬剤師との連携における課題について情報収集し、検討した。
- 2) 薬剤師との合同研修会開催

「本当に知っていますか? 訪問薬剤師の業務と役割 ~知れば知るほど連携はうまくいく~」

開催日 2019年10月26日(土) 14:00~16:00

場 所 兵庫県看護協会 研修室3 参加者 看護師28名、薬剤師41名

講 師 一般社団法人兵庫県薬剤師会 常務理事 矢野謙氏

V 訪問看護事業の普及啓発に関する事業

1. ホームページの活用

- ・ホームページを全面的にリニューアルし、日本訪問看護財団や全国訪問看護事業協会、県医師会と、掲載を希望した多団体、会員訪問看護ステーションのホームページと連携し、訪問看護事業の普及を図った。
- ・兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会活動や研修会の案内等を行い、訪問看護の普及を図った。

- ・訪問看護ステーションマップを更新し、地域住民、他施設、他職種が活用できるようにした。
- 2. 広報誌の活用
  - ・11月に発行し、兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会の活動を周知した。
- 3. ブロック活動
  - ・多職種連携会議、地域ケア会議等へ参加した。（ブロック活動報告参照）

## VI 訪問看護事業に関する行政等からの通知及び情報の周知

1. 訪問看護事業に関する県の支援について周知を行うため、兵庫県看護協会が行う訪問看護人材育成事業で行政からの情報提供を行った。
2. 発送（4件）、メール（136件）やホームページ（25件）の掲載により、行政等からの情報を周知した。（詳細は資料参照）

## VII 訪問看護事業の経営及び訪問看護の質の確保・向上等に関する調査研究

## VIII その他、本会の目的達成に必要な事項

1. 日本看護協会 訪問看護連絡協議会全国会議  
2020年2月14日（金） 場所：日本看護協会 JNA ホール 1名出席
2. 近畿ブロック訪問看護ステーション連絡協議会会議  
2019年5月17日（金） 場所：和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会 1名出席
3. 全国訪問看護事業協会
  - 1) 総会・都道府県訪問看護ステーション連絡協議会交流会・ブロック会議  
2019年6月19日（水） 場所：品川フロントビル 1名出席
  - 2) 総会・事業者（管理者）大会 2020年3月19日（木） 新型コロナウイルスのため開催中止
4. 日本看護協会・日本訪問看護財団「日本看護サミット2019・訪問看護サミット」  
2019年12月6日（金） 場所：パシフィコ横浜国立大ホール 4名出席
5. 行政、他団体への後援・共催・支援
  - 1) 後援：3件
    - ・全国在宅医療医歯薬連合会 第4回全国在宅医療医歯薬連合会 全国大会 in 近畿
    - ・兵庫県プライマリ・ケア協議会 第11回摂食嚥下障害研修会
    - ・神戸在宅医療・介護推進財団 人生の最終段階における意思決定支援に関する講演会
  - 2) 共催：2件
    - ・一般社団法人京都府医師会 第10回 近畿在宅医療推進フォーラム 在宅医療どないします？
    - ・神戸在宅医療・介護推進財団 訪問看護シンポジウム
  - 3) 支援：1件
    - ・兵庫県看護協会 阪神・淡路大震災25年事業のための新聞広告記事掲載
6. 会議への委員の推薦・派遣 11件（11名）

行政・他団体への推薦	氏名
兵庫県介護福祉士会 兵庫県委託事業 2019（平成31）年度介護職員等によるたんの吸引等の研修事業 試験委員会 委員	並河直子
兵庫県介護福祉士会 兵庫県委託事業 2019（平成31）年度介護職員等によるたんの吸引等の研修事業 検討委員会 委員	舟越利恵子
「2019年度 灘区在宅ケア推進会議」委員	奥河典子
「平成31年度（令和元年度）長田区医療介護多職種連携会議」委員	徳山久恵

「2019年度 須磨区医療介護推進会議」委員	船越政江
「平成31年度 研修会検討小委員会」委員	富田裕子
「平成31年度 課題抽出会議」委員	長田敏子
「平成31年度 資源マップ作成委員会」委員	吉井栄子
介護サービス従事者等の安全対策に関する関係者意見交換会 出席者	藤田愛
2019年度兵庫県医療的ケア運営協議会 委員	太期美恵子
難病医療ネットワーク支援協議会委員	嶋村尚代